

病 院 案 内

HOSPITAL INFORMATION



上山病院

KAMINOYAMA HOSPITAL

人間愛にもとづき個人を尊重する医療を実践します。

基本方針

- 1 ご利用者本位の医療を通して地域社会に貢献します。
- 2 人材の育成を図り、働きがいのある職場をつくります。
- 3 安定した経営を行います。



● 診療科目 精神科 心療内科 内科 ● 病床数 424床(指定病床15床)

施設基準に係る届出事項

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ● 精神病棟入院基本料 15：1 (249床) | ● 看護補助加算 |
| ● 精神科急性期治療病棟入院料 1 (60床) | ● 褥瘡患者管理加算 |
| ● 精神療養病棟入院料 (60床) | ● 医療保護入院等診療料 |
| ● 認知症治療病棟入院料 1 (55床) | ● 精神科デイ・ケア「大規模なもの」 |
| ● 救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算 | ● 重度認知症患者デイ・ケア料 |
| ● 看護配置加算 | ● 精神科身体合併症管理加算 |
| ● 栄養管理実施加算 | ● CT撮影及びMRI撮影 |
| ● 精神科作業療法 | |
| ● 精神科ショート・ケア「大規模なもの」 | |
| ● 薬剤管理指導料 | |
| ● 入院時食事療養・入院時生活療養等 | |
| ● 精神科応急入院施設管理加算 | |
| ● 重度アルコール依存症入院医療管理加算 | |

沿

革

HISTORY

- **1956年(昭和31年)**
 3月26日 医療法人二本松会設立
 9月17日 医療法人二本松会上山病院開設(98床)
 12月 基準看護・基準給食による指定医療機関 80床増床(178床)
- **1958年(昭和33年)**
 6月 94床増床(272床)
- **1961年(昭和36年)**
 4月 第1回院内看護研究発表会
- **1964年(昭和39年)**
 3月 120床増床(392床)
 患者自治会(つくし会)、退院者クラブ「男子金曜会」発足
 病棟家族会発足
- **1967年(昭和42年)**
 5月 山形病院が法人組織となり上山病院と共に医療法人に一本化
- **1973年(昭和48年)**
 10月 閉鎖病棟の開放化はじまる
- **1981年(昭和56年)**
 4月 新病棟完成(第1次整備計画)285床、旧病棟(175床)合計460床
- **1986年(昭和61年)**
 7月 訪問看護開始
- **1995年(平成7年)**
 9月 精神科デイケアセンター(むづれは)開設
- **1996年(平成8年)**
 5月 新看護体系3:1(A)看護補助加算10:1承認
- **1997年(平成9年)**
 4月 新病棟完成(第2次整備計画)175床、旧病棟(285床)合計460床
- **1999年(平成11年)**
 10月 グループホーム(あすなるの家)開設
 居宅介護支援事業所開設
- **2000年(平成12年)**
 4月 重度認知症患者デイケアセンター(あらぎの里)開設
 訪問看護ステーション(あらぎ)開設
 定床460床より426床に変更
- **2008年(平成20年)**
 4月 定床426床より424床に変更
- **2009年(平成21年)**
 3月 病院機能評価Ver5.0認定取得
- **2011年(平成23年)**
 4月 社会医療法人 認可

ネ

ットワーク

NETWORK

上山病院は、地域のトータルメンタルヘルスケアに貢献いたします。



治療環境 THERAPEUTIC ENVIRONMENT

蔵王のふもとに位置する上山市。川や緑に囲まれた自然豊かな環境の中に上山病院があります。窓からは蔵王が一望でき、川のせせらぎ、鳥のさえずりなどが心を癒してくれることでしょう。私たちは治療に専念できる環境を提供すると共に、個人を尊重した質の高いこころのケアをさせていただきます。

精神科作業療法

作業療法(OT)とは、病気やさまざまな理由で心身の健康が一時的に損なわれている方の回復と生活を支援するリハビリテーション技術のひとつです。手工芸、軽運動、書道、音楽、パソコン、ゲームなどの活動を、個人で行うもの、グループで行うものなど、さまざまなバリエーションからの選択が可能です。

作業療法士(OTR)との個別相談により、希望や目的に沿った内容の種目を決めていきます。いろいろな活動を通して、楽しみながら行う治療法です。外来の方も利用できます。



精神科デイケアセンター「むづれは」

外来通院をされている精神障がいの方へのリハビリテーションを行っております。

個々人のプランに合わせ、病気と付き合うコツ、働くための相談、人付き合いの練習、生活リズムの取り戻しなど、専門のスタッフと相談しながらすすめていきます。

活動は、創作活動、スポーツ、季節の仕事、社会体験、病気についての学習会、働くための準備活動などです。

充実したご自分を取り戻していただけるような運営に努めております。

訪問看護ステーション「あららぎ」

在宅療養の方に、生活の質の維持向上を図っていただけるための援助をいたします。社会資源の利用についての情報提供もできます。健康状態の観察、病気の看護、日常生活への援助を行います。

ご家族や介護をされている方への相談支援も行っております。



重度認知症患者デイケアセンター「あららぎの里」

認知症の方に、集団活動や個人活動を通して、介護とリハビリテーションを行っております。

健康の維持増進、認知症状の進行防止、身体機能と日常生活能力の維持改善を目指します。

おひとりお一人の個性を大切に、ホッとしていただけ、やすらいでいただける場でありたいと考えております。

居宅介護支援事業所

要介護状態の方に、適正な介護支援を提供いたします。介護相談、介護認定のための訪問調査、介護認定の申請にかかる援助と相談、他機関との連携や調整、居宅サービス計画の作成などを行っております。

病棟機能 WARD FUNCTION

豊かな自然に生まれつづまれた環境のもとで、患者さま中心の医療を、自由、開放的な雰囲気の中で展開しております。

病棟は、精神科急性期治療病棟、認知症病棟、精神療養病棟、そして、精神科の一般病棟など、機能別に分けて構成しております。

患者さまのニーズに合わせ、医師、看護師、コ・メディカルスタッフが、チーム医療にも力を注ぎます。



■ 1 病棟：認知症病棟 I

男女混合の病棟で、認知症の症状緩和改善と ADL の自立に向け、生活機能回復訓練を重点に置いて残存機能を低下させない努力といち早く社会に復帰するための援助を専門の作業療法士を含め展開している。

■ 2 病棟：精神科急性期治療病棟

男女混合の病棟で、アルコール依存症の病床を持つ。また急性期治療病棟として入退院数が他の病棟より多い。作業療法を通したリハビリテーションで治療活動を実践している。

■ 3 病棟：精神一般病棟

男女混合の病棟で、合併症の治療ケアと共にセルフケアを高め ADL の自立に向けて援助している。



■ 5 病棟：精神一般病棟

男女混合の病棟で、全般に高齢者の方が多く、週2回の病棟内での作業療法や誕生会、ドライブなど療養生活にあって個別的関わりを重視した看護の展開を心がけて実践している。

■ 6 病棟：精神一般病棟

男女混合の病棟で、病棟内での作業療法を毎日行っている。主に創作的な活動や音楽、簡単なゲームとなっている。個別的関わりを重視した看護の展開を心がけて実践している。

■ 7 病棟：精神療養病棟

男女混合の病棟で、開放病棟である。社会復帰への活動が活発で単身生活への訓練を通して入院が長期化しないように、作業療法を含めたリハビリテーションを重視し、また個別的な関わりでの看護を展開している。

■ 8 病棟：精神一般病棟

男女混合の病棟で、開放病等である。入院が長期化しないように、作業療法やリハビリテーションを通して社会復帰への援助に努めている。





上山病院

交通案内

■ バス

山形方面から乗車される方

高松葉山行き(北金谷経由北金谷下車)徒歩2分

上山方面から乗車される方

千歳公園車庫前行き(北金谷経由北金谷下車)徒歩2分

■ 電車

山形方面から乗車される方

奥羽本線上り(茂吉記念館前下車)徒歩10分

上山方面から乗車される方

奥羽本線下り(茂吉記念館前下車)徒歩10分



お問い合わせはこちらまで



上山病院

〒999-3103 山形県上山市金谷字下河原1370

TEL 023-672-2551(代)

FAX 023-673-2156

URL <http://www.nihonmatsukai.or.jp/kaminoyama/>